

エリアアクティビティ			
広告主名	サントリーホールディングス	期間	2024年4月 ～ 2025年3月
商品（サービス）名	Be supporters!	地域	全国
施策名	Be supporters! プロジェクト	使用媒体	WEBサイト / YouTube / X / 新聞 / イベント
1. 施策を行った背景や課題 人生100年時代、新しい“幸せな生き方”ってなんだろう？ ■背景 高齢化率が世界トップを走る日本では、「2025 年問題」を迎え、5人に1人が後期高齢者となる一方で、長生きしたいと思う人はわずか3割未満。「長く生きることが幸せだと思えない。」多くの高齢者がそう考えるように。 ■課題 高齢のお客様と接する機会の多い健康食品企業として人生100年時代、新しい“幸せな”生き方とは何か、という問いをもって新規プロジェクト、Be supporters！を立ち上げました。		3. 結果 新たなシニアの推し活として、社会が注目 ▶ 全国25都府県・230施設・参加者延べ1万人を突破、100歳を超えるサポーターも続々誕生。 ▶ 物語大賞では全国から100を超える物語が集まり、新たなシニアの推し活として多数の主要メディアで報道されるとともに、物語大賞の受賞エピソードがベストセラー作家の書籍でも紹介。 ▶ 京都大学・大阪公立大学との共同研究により、Beサポ！の活動がシニアのウェルビーイングに寄与する可能性が示唆され、認知症学会でも発表。	
2. 解決方法（SOLUTION） 支えられる人から、支える人へ。 Be supporters! 2020年に開始したBe supporters! は、高齢者施設の高齢者や認知症の方など、日頃は「支えられる」場面の多い方が地元のJリーグのクラブを応援することで「支える」存在になることをめざす参加型プロジェクト。24年度は3つの企画を中心に展開。 ①人生の先輩からのエール企画 9月のシルバーウィークの期間に、酸いも甘いも噛み分けた人生の先輩である高齢者が、横断幕やSNSで選手たちへアツいエールを送る企画。 ②Beサポ！“推し活”プログラム シーズンを通して、より深く・熱心に応援したい高齢者に向けて、無理なく・簡単にサポーターになれる推し活プログラムを開発。高齢者施設に無償で提供。 ③人生100年時代の物語大賞 Beサポ！の活動を通じて生まれたエピソードを全国の施設から募集。人生100年時代の生き方のヒントとなるエピソードを物語仕立てにして発表し、表彰。		4. 企画のポイント Point1 広げる—Jリーグと連携し25都府県に拡大 30年以上にわたり地域密着を掲げ、様々なソーシャルアクションに取り組むJリーグと連携。20を超えるクラブが参加し、地元高齢者施設に広がっていった。 Point2 深める—みんなが“サポーター”になれる仕組みづくり シニアのWell-beingには、ワクワクと人とのつながりが重要であることに着目し、思わず心が動き、体が動き出す推し活プログラムを作成。施設職員が自由な発想で、主体的に取り組めるよう仕組化。 Point3 伝える—物語大賞での価値の拡散 人生100年時代、いくつになってもワクワクしてもいいんじゃないのか、と感じさせる物語を、動画コンテンツなどにすることで、クラブ・施設・メディアが伝えたい、人生100年時代を生きる、希望の物語を届けた。	

人生100年時代の物語大賞



しかも、かなり熱の入った
カテゴリー、富士山の大野選手への
応援メッセージ。



人生の先輩からのエール企画



力の限ッ進め!!
私100才
若者が人ばれ!!



Beサポ! 推し活プログラム

